

## NY マーケットレポート (2017年3月23日)

NY 市場では、序盤に発表された米新規失業保険申請件数が市場予想より悪化したものの、反応は限定的となった。また、その後に発表された米新築住宅販売件数は予想以上の結果となったが、結果を受けた反応はこちらも限定的だった。

そして、注目されていたオバマケアの代替法案の採決に関して、一部で楽観的な見方が報じられたことを受けて、米主要株価が上昇に転じるなど、ドル・クロス円も堅調な動きとなった。しかし、代替法案の採決が24日以降に延期されたことを受けて、ドルは軟調な動きとなった。

### 2017年3月23日 (木)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	111.25	111.58	111.08
EUR/JPY	120.08	120.31	119.95
GBP/JPY	138.80	139.29	138.68
AUD/JPY	85.00	85.50	84.93
EUR/USD	1.0794	1.0805	1.0782

LONDON	高値	安値
USD/JPY	111.26	110.92
EUR/JPY	120.08	119.46
GBP/JPY	139.14	138.40
AUD/JPY	85.01	84.62
EUR/USD	1.0795	1.0768

\*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	110.98	111.31	110.63
EUR/JPY	119.74	120.02	119.33
GBP/JPY	139.00	139.33	138.30
AUD/JPY	84.65	85.05	84.42
NZD/JPY	77.98	78.36	77.84
EUR/USD	1.0788	1.0794	1.0774
AUD/USD	0.7627	0.7651	0.7622

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20656.58	-4.72
S&P500	2345.96	-2.49
NASDAQ	5817.69	-3.95
日経225 (CME)	18900	-15
トロント総合	15433.61	+85.15
ボルサ指数	48676.91	+189.61
ボベスパ指数	6353.79	+9.45

#### 3/24 経済指標スケジュール

08:50	【日本】3月対内外証券投資
08:50	【日本】3月日銀金融政策決定会合[3月15-16日分・主な意見]
14:00	【シンガポール】2月鉱工業生産
14:00	【日本】1月景気先行CI指数
14:00	【日本】1月景気一致CI指数
16:45	【フランス】4Q GDP
17:00	～ 18:00
	【フランス】【ドイツ】【欧州】3月製造業PMI・非製造業PMI
18:30	【英国】2月BBA住宅ローン承認件数
21:30	【米国】2月耐久財受注
21:30	【米国】2月製造業受注指数
21:30	【カナダ】2月消費者物価指数
22:45	【米国】3月マークイット米国製造業PMI
23:00	【メキシコ】1月小売売上高
02:00	【フランス】2月求職者合計

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1247.20	-2.50
NY 原油	47.70	-0.34
CME コーン	356.75	-2.00
CBOT 大豆	991.00	-8.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.244%	1.248%
3年債	1.520%	1.517%
5年債	1.942%	1.935%
7年債	2.228%	2.218%
10年債	2.414%	2.401%
30年債	3.025%	3.016%

ドイツ10年債	0.431%	0.408%
英国10年債	1.229%	1.176%

#### 3/24 主要会議・講演・その他予定

- ・シカゴ、セントルイス連銀総裁 講演
- ・EU非公式首脳会議 (25日)
- ・欧州夏時間移行 (26日～)

**NY 市場レポート**

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

米新規失業保険申請件数 25.8 万件 (予想 24.0 万件・前回 24.3 万件)  
 前回発表の 24.1 万件から 24.3 万件に修正

米失業保険継続受給者数 200.0 万人 (予想 204.0 万人・前回 203.9 万人)  
 前回発表の 203.0 万人から 203.9 万人に修正



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

経済指標データ

＜新規失業保険申請件数・継続受給者数＞

	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
17/03/18	258,000	+15,000	240,000	*****	*****
17/03/11	243,000	-6,000	239,000	2,000,000	-1.4%
17/03/04	249,000	+26,000	240,250	2,039,000	-1.5%
17/02/25	223,000	-19,000	234,250	2,069,000	-1.5%
17/02/18	242,000	4,000	240,500	2,064,000	-1.5%
17/02/11	238,000	4,000	245,000	2,063,000	-1.5%
17/02/04	234,000	-14,000	244,750	2,077,000	-1.5%
17/01/28	248,000	-12,000	248,500	2,079,000	-1.5%
17/01/21	260,000	+23,000	245,750	2,063,000	-1.5%
17/01/14	237,000	-12,000	247,500	2,103,000	-1.5%
17/01/07	249,000	+12,000	257,000	2,059,000	-1.5%

受給者数は集計が1週間遅れる

米失業保険申請件数は、市場予想の24.0万件を上回る前週比+1.5万件の25.8万件となり、2週ぶりに増加した。申請件数の4週移動平均は、前週比+0.1万件の24.0万件。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-3.9万人の200.0万人となり、2週連続で減少した。受給者総数の4週移動平均は、前週比-3.2万人の202万6750人だった。受給者比率は、前週比0.1ポイント低下の1.4%だった。

23:00

＜経済指標の結果＞

2月米新築住宅販売件数 59.2万件（予想 56.4万件・前回 55.8万件）

前回発表の55.5万件から55.8万件に修正

2月米新築住宅販売件数（前月比） 6.1%（予想 1.6%・前回 5.3%）

前回発表の3.7%から5.3%に修正



出所：Bloomberg

**経済指標データ**

**＜新築住宅販売＞**

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
販売戸数	59.2	55.8	53.0	57.3	56.8	56.8
前月比 (%)	6.1	5.3	-7.5	0.9	0.0	1.6
	2月	1月	12月	11月	10月	9月
北東部	3.3	4.2	3.8	3.0	3.4	3.1
中西部	8.9	6.8	6.2	7.7	6.7	7.4
南部	31.3	30.2	27.0	30.8	32.8	32.8
西部	15.7	14.6	16.0	15.8	13.9	13.5

(万件)

2月の米新築住宅販売件数は、市場予想の56.5万件を上回る前月比+6.1%の59.2万件となり、2ヵ月連続で増加した。前年同月比では+12.8%となった。

①2月末時点の住宅在庫は、前月比+1.5%の26.6万件となり、2009年7月の27万件以来の高水準となった。販売に対する在庫率は5.4ヵ月と前月から0.2ポイント低下し、適正水準とされる6.0ヵ月を引き続き下回った。

②地域別では、中西部が+30.9%の8.9万件と2012年10月以来の大きな伸び、西部が+7.5%の15.7万件、南部が+3.6%の31.3万件、北東部は-21.4%の3.3万件となった。

③販売物件の中間価格は、前月比-3.9%下落の29万6200ドル。前年比では-4.9%。平均価格は、前月比+9.9%の39万0400ドルと2014年10月以来の高い伸び、前年比では+11.7%となった。

23:00

**＜ 経済指標の結果 ＞**

3月メキシコ消費者物価指数(隔週) 0.35% (予想 0.33%・前回 0.25%)

0:00

**＜ 経済指標の結果 ＞**

3月カンザスシティ連銀製造業活動指数 20 (予想 14・前回 14)



出所: Bloomberg

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

3月欧州消費者信頼感 -5.0 (予想 -5.9・前回 -6.2)



出所：Bloomberg

指標結果データ

◀ ユーロ圏消費者信頼感指数 ▶

3月・2月・1月・12月・11月・10月

ユーロ圏消費者信頼感指数・-5.0・-6.2・-4.8・-5.1・-6.2・-8.0

EU 消費者信頼感指数・-4.2・-5.2・-4.3・-4.6・-5.8・-6.5

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、米失業保険申請件数が市場予想より悪い内容だったことが買い材料となる一方、2月の新築住宅販売が堅調に増加したことから売りも出て、もみ合いの展開となった。また、オバマケア代替法案の採決を控えており、様子見ムードも強かった。

午前の利回りは、30年債が3.02% (前日3.02%)、10年債が2.41% (2.40%)、7年債が2.23% (2.22%)、5年債が1.94% (1.94%)、3年債が1.53% (1.52%)、2年債が1.26% (1.25%)。

1 : 15

◀ 要人発言 ▶

ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁

- ・「2017年に3回かそれ以上の利上げを予想」
- ・「利上げはデータ次第」
- ・「FF金利のニューノーマルは2.5-3.0%」

◀ 欧州のポイント ▶

ギリシャの支援策協議の行き詰まりに対する不安感から、ギリシャ国内の銀行預金流出の動きが再び強まったことを背景に、ギリシャ中銀はELA (緊急流動性支援) を通じて国内銀行に供給できる資金の上限を4億ユーロ引き上げ、466億ユーロ (502億5000万ドル) とした。上限引き上げは、民間セクターの預金フローなどを踏まえた流動性の状況を反映したと説明した。ギリシャ銀のELAを通じた借り入れは、2月末時点で431億ユーロと、前月比3億ユーロ (0.7%) 増加した。

2 : 00

《米 10 年物 TIPS 債入札》

最高落札利回り . . . . . 0.466% (前回 0.436%)  
 最低落札利回り . . . . . 0.340% (前回 0.330%)  
 最高利回り落札比率 . . . . . 82.01% (前回 29.75%)  
 応札倍率 . . . . . 2.23 倍 (前回 2.45 倍)  
 発行額 . . . . . 110 億ドル (前回 130 億ドル)

4 : 10

《 要人発言 》

カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁

- ・「過度のインフレ加速に対し、当局には強力な手段をもっている」
- ・「米労働市場は健全性を高めたが、スラック(需給のたるみ)が残る」

4 : 30

《 要人発言 》

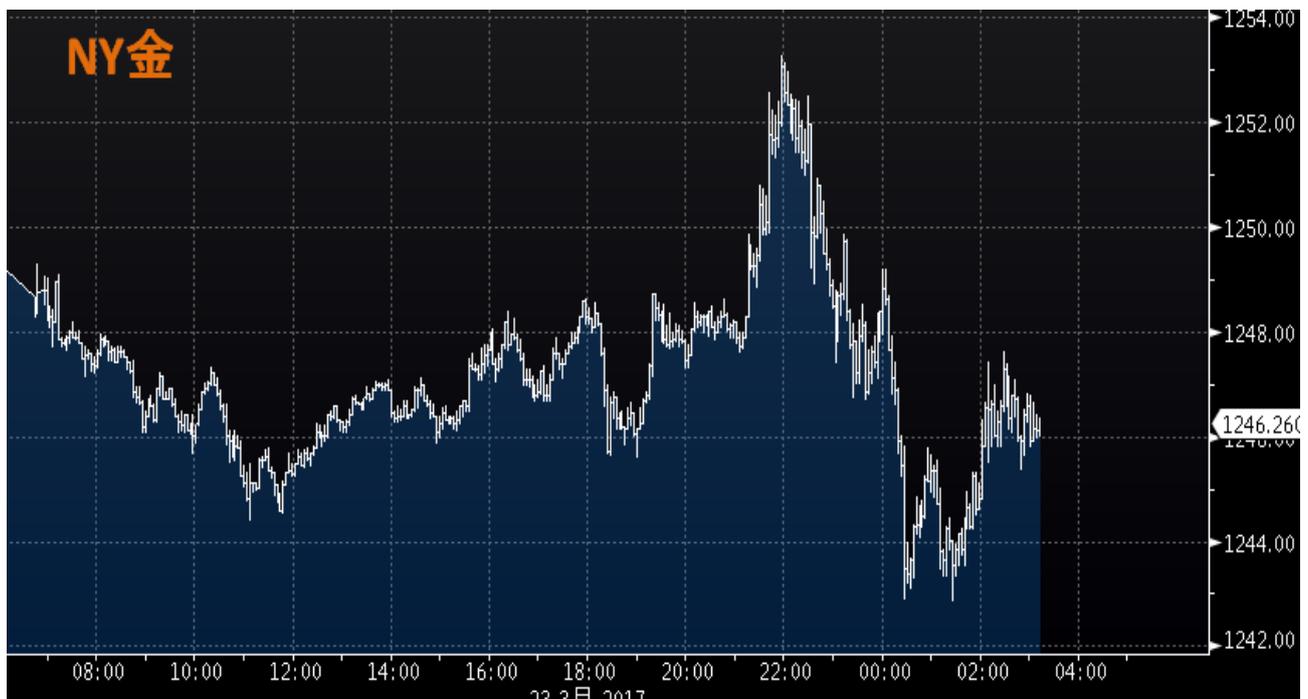
トランプ米大統領

- ・「ヘルスケア法案は、約 3 時間で結果が出るだろう」
- ・「投票結果はかなり際どいものになるだろう」
- ・「勝算は大いにあると思う」

《 NY 金市場 》

NY 金は、中心限月が前日比 2.50 ドル安の 1 オンス=1247.20 ドルで取引を終了した。

NY 金は、ドルがユーロなどに対して上昇したことを受けて、ドルの代替資産とされる金を売る動きが優勢となった。ただ、米オバマケア代替法案の採決を控えて様子見気分も強く、下げ幅は限定的だった。

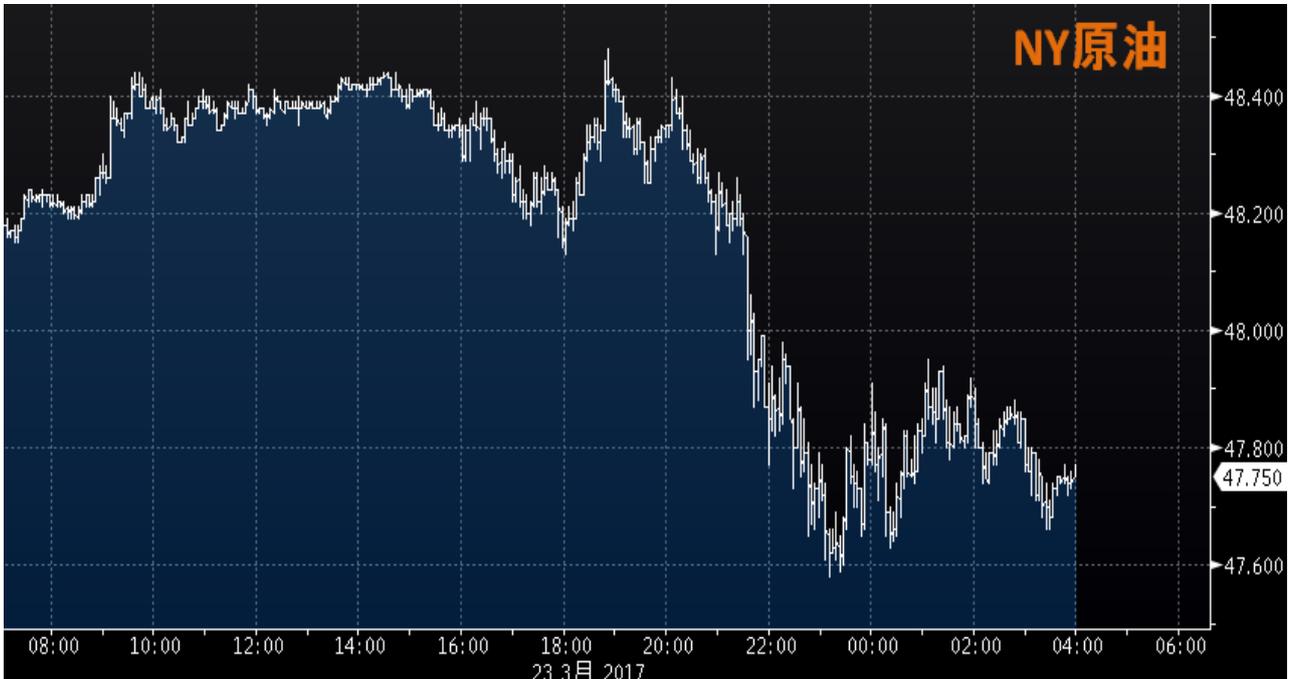


出所 : Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.34 ドル安の 1 バレル=47.70 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米原油在庫の積み上がりで世界的な供給過剰の解消は難しいとの見方が広がり、売りが優勢となった。



◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、序盤から軟調な動きとなったものの、オバマケアの代替案が可決されるとの楽観的な見方が報道されたことを受けて、トランプ大統領の掲げる政策が進展するとの期待などから上昇に転じる場面もあった。しかし、採決が延期されたことなどもあり、主要株価は再びマイナス圏に下落した。



## ◀外国為替市場▶

外国為替市場は、序盤に発表された米雇用関連の経済指標が悪化、その後の住宅関連の指標が堅調な結果となったが、いずれも反応は限定的となった。また、オバマケア代替法案の採決に関する思惑が交錯したことから、乱高下する動きとなったが、やや限定的な動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。